

COMFORTSTALL

HAYGAIN

コンフォートストールについて:

コンフォートストールは、どのようなタイプの馬房にも—それが木製でも、レンガ造りでも、石でも金属製であっても—簡単に設置ができるフローリング商品です。

もしあなたが DIY の経験があるなら何人かの友人の助けを借りてご自身で設置するか、または工事作業者を雇って設置してもらいましょう。

コンフォートストールは以下の3つの部材に分かれています。

①コンフォートストール 『プレジジョンフォーム』

この商標登録している整形外科用のパッドは、化学的に架橋した独立気泡ポリエチレンフォームを用いて工学的に設計された医療グレードの緩衝材です。このパッドは、軽やかで元気な足取りを可能にする抗疲労作用があり、コンクリートや従来のゴム製のマット（これは 3%ほどしかコンクリートと比べて柔らかくないと言われています）で過ごす多くの馬が感じる疲労感を大幅に軽減します。

また、このパッドは過度の冷氣や熱を遮断し、-57 度から 79 度までの温度帯での使用において、衝撃や振動を吸収し、馬のエネルギーの回復をサポートします。また、完全防水です。

②コンフォートストール アイアンクラッドトップカバー（以下『トップカバー』）

このトップカバーは大変しなやかで健康回復に効果があり、かつコンクリートに次ぐ頑丈さも兼ね備えています。この一体形成されたラバーシートは 5 つの層で構成され、ポリエステルとナイロンがしっかりと編みこまれたメッシュ構造の2層を、高密度の加硫ゴムでできた3層が挟み込むようになっており、これによって比類ない構造的安定性と耐久性そして防水効果をもたらす不浸透性を生み出しています。

③コンフォートストール HDPE（高密度ポリエチレン）『アンカーストリップ』

この留め具は高密度ポリエチレンで作られており、トップカバーを馬房の壁に固定し、コンフォートストール全体を馬房の周囲に密封する、いわば不浸透性のバリアを生み出すための幅木のようなものです。これによって尿やその他の液体が床へ漏れ広がるのを防ぎ、従来のラバーマットではよく発生するバクテリアの蓄積やアンモニアの排出を防ぎます。

お届け:

フォームは 4 フィートx6フィートの大きさのシートでのお届け、トップカバーはプラスチックでカバーされた巻きロールの形で、その中にアンカーストリップを入れてお届けします。

事前に、ステーブル側とこれらの部材をどこに荷下ろしして、設置準備をするかを確認しておくことをお勧めします。

設置前の準備:

<重要>作業を開始する前に必ず以下の説明を読んでください。

まず、コンフォートストールの設置作業は以下の3つの作業となります。

COMFORTSTALL

HAYGAIN

①『プレジジョンフォーム』をしっかりと敷き詰める。

②『トップカバー』をかぶせる。

③『アンカーストリップ』を使って、馬房の壁やドア部分に『トップカバー』を留めていく。

これらの作業が正しく進められるように、馬房の床や壁がきちんと準備完了しているか確認していきましょう。

事前準備:

- 馬房の床や壁で、ゆるんでいたり、壊れていたあるいは腐りかけているような部分があれば事前に必ず新しいものと交換しておいてください。でないとトップカバーをうまく留められません。
- もし、馬房に柱や送水管があり、床や壁から飛び出しているような場合には、特別な対応が必要になります。後述する『障害物がある場合にはどうしたらよいか』で記載されている指示に従ってください。
- 設置当日の時間と労力を節約するために、事前にアンカーストリップに穴を開け、皿モミ加工していただいてもよいですが、その際には3~4インチの間隔をあけておくようにしてください。
- 馬房のドアが敷居のないタイプの場合、同じように特別対応が必要になります。『障害物がある場合にはどうしたらよいか』で記載されている指示に従ってください。
- 馬房の床に穴があいていないか確認してください。もし穴があった場合には、事前に埋めておき、プレジジョンフォームやトップカバーがずれないようにしておいてください。
- コンフォートストールは、砂などの緩いフローリングにはお使い頂けません（プレジジョンフォームやトップカバーがずれるため）。圧縮されたタイプの土にはお使い頂けません。コンクリートを流し込む必要はありません。
- 馬房の床は平らで凹凸がない状態にしておいてください。お客様が希望されるのでしたら、水はけをよくするために片側にほんの少しだけ傾斜をつけておいてもよいですし、完全に水平にしてもよく、どちらでも問題ありません。
- **ご注意:**施工後は、元々の馬房の床面積から 1.5 インチほど上がります。
- コンフォートストールのどの部材も、簡単にサイズをトリミングしていただけます。鋭利なユーティリティナイフと小さい弓のこがあればご対応頂けます。作業時はケガのないように十分お気をつけ下さい。また、必ず慎重に正しく長さを計測してからお切り下さい。

設置に必要な道具:

- 手押し車（部材を馬房近くまで運び入れるための）
- 鋭利なユーティリティナイフと替え刃
- 小さい弓のこ
- 電動ドリル（もし石やレンガ造りの壁にドリルする場合には重荷重用の電動ドリルが必要になります。）
- コードレススクリュードライバー（電動ねじ回し）
-